

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成22年2月25日(2010.2.25)

【公開番号】特開2008-183124(P2008-183124A)

【公開日】平成20年8月14日(2008.8.14)

【年通号数】公開・登録公報2008-032

【出願番号】特願2007-18057(P2007-18057)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

A 6 3 F 5/04 5 1 6 C

A 6 3 F 5/04 5 1 6 D

A 6 3 F 5/04 5 1 4 G

【手続補正書】

【提出日】平成22年1月6日(2010.1.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の図柄を図柄列として施した図柄帯を有する可動表示体と、前記可動表示体を複数備えた図柄変動表示装置を有し、遊技媒体の投入に続くゲームの開始操作により内部抽選を実行して複数の前記可動表示体の回転を開始させ、前記可動表示体の停止操作が受け付けられると、前記図柄変動表示装置に1回のゲームの結果を表示し、当該結果に基づいて遊技媒体の払い出しを行う遊技機において、

前記可動表示体の停止状態において前記図柄帯の図柄の一部を視認可能とする図柄表示部と、

前記内部抽選として、各ゲーム毎に予め決められた複数の当選役及びハズレ役のうち少なくとも1つを選出する内部抽選手段と、

前記可動表示体の回転を個々に停止させるべく前記可動表示体の各々について前記停止操作を受け付ける停止操作手段と、

前記停止操作手段による前記停止操作及び前記内部抽選手段による前記内部抽選の結果に基づいて、前記可動表示体の停止を制御する可動表示体停止制御手段と、

前記図柄表示部における前記当選役に対応する図柄の組み合わせ態様としての当選態様が有効となる表示位置に前記当選態様が表示されると、前記当選役に対応する遊技媒体を払い出す遊技媒体払出手段と、

遊技に際し発光させられることで所定の状態を告知するための光ユニットとを備え、

前記可動表示体の図柄帯には、前記当選役としての特定当選役に対応する特定当選態様を構成する図柄が前記図柄列の所定範囲毎に配置され、

前記可動表示体停止制御手段は、前記内部抽選手段により前記特定当選役が選出された場合、前記停止操作手段による前記停止操作に基づき前記所定範囲で引き込み制御を行うことで、前記有効となる表示位置に前記特定当選態様を表示可能な特定当選態様表示手段を有しており、

さらに、

前記内部抽選手段により前記特定当選役が選出され、さらに所定条件が成立していると

きには、前記可動表示体の全てが停止する前に前記特定当選役に対応する遊技媒体を払い出す事前払出手段と、

前記事前払出手段にて遊技媒体が事前に払い出されると、前記光ユニットを発光させて、前記事前払い出しを告知する払出告知手段と、を備えていることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記発光ユニットは、

背面から前面に光束を射出する発光部と、

前記発光部の前面に配置され、前記発光部からの光束が入射される板状の導光板とを有し、

前記導光板には、前記発光部からの光束の少なくとも一部を遮る部位に、前記光束を拡散させるための空隙が形成されていることを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記空隙の壁面の少なくとも一部は、該空隙への前記光束を全反射させる平面形状となっていることを特徴とする請求項 2 に記載の遊技機。